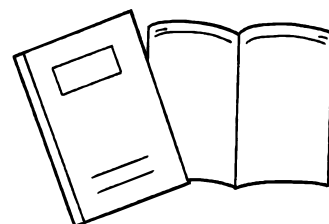


家庭学習の手引き（保護者の皆様へ）

【指宿市立今和泉小学校】

はじめに

今和泉小学校は、子どもたちの学力向上に取り組んでいます。学力向上のためには、学校での学習はもちろん、家庭での学習も大切な要素となります。したがって、学校と家庭が連携を図りながら、進めていく必要があります。そこで、「家庭学習の手引き」を作成しました。この手引きを活用して、家庭での学習の習慣を身に付けさせていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いします。



家庭学習のねらい

- 1 子どもに、**家庭での学習習慣**を身に付けさせることです。
- 2 子どもに、**基礎学力**を身に付けさせることです。
- 3 子どもに、**自ら学ぼうとする態度**を身に付けさせることです。

家庭学習の時間の目安

10分×学年＋20分

- * 家庭での学習時間は、個人差があります。上の時間は目安です。
- * 上の時間には、読書の時間は含みません。



家庭学習のさせ方

- ① 担任が出す「**宿題**（日記・漢字・計算・音読など）」を最初にさせてください。
☆ 音読したときは、サインをお願いします。
- ② **生活のリズム**を作り、できるだけ同じ時間帯に、計画的に学習に取り組ませてください。
- ③ **読書**をさせてください。
☆ 読書は、学力の土台となるものです。各学年に合った本を図書室から借りたり、ご家庭で準備されたりして、どんどん読ませてください。

家庭学習のポイント

<学習を始める前に>

- 学習する環境が整っているか確認する。
 - ① テレビ・音楽などは消す。
 - ② 机の上をきれいにする。
 - ③ 学習に必要な用具をそろえる。

<学習が終わったら>

- ① 学習したことを見届ける。
- ② よく頑張っていることは認め、ほめる。
- ③ 明日の時間割の準備や、筆記用具がそろっているかなどを確認する。

保護者の役割

1 子どもの学習状況に関心をもちましょう。

- 宿題などから、今学校でどのようなことを学習しているのか知る。
- やる気が出るような声かけを行う。(叱ることより褒めることが大切です。学習意欲をなくすような言動は慎んでください。)
- 時には、いっしょにやってみる。(親子読書・親子日記・出来る範囲での学習支援)

2 学習の時間を確保しましょう。

- どんな時間帯や場所が家庭学習に適しているか、子どもと話し合っ決めて。
- 決まった時刻に始めさせるようにし、習慣づける。
- 学習に集中できるように、家族も協力して環境を整える。

3 学習用具や教材を揃えましょう。

- ノートや鉛筆、消しゴムなどの用具が揃っているか確認する。
- 辞典(国語辞典・漢字辞典)や、読書用の図書などを揃える。
- 市販されているドリルや問題集などを用意してあげてもよいです。

4 家庭学習の見届けをしましょう。

- 学習したところにコメントを書いたり、ハンコを押したりして励ます。
- 子どもがよく頑張ったことや、できていないことを担任に知らせる。

5 学校の宿題以外で、家庭で出来る学習を見つけ、取り組ませましょう。

- 国語辞典・漢字辞典・図鑑・字典などの活用 ○ 家の手伝い
- 日本地図・世界地図・地球儀などの活用(話題になっている地域の確認)
- ニュース番組の視聴・新聞の活用(ニュースの話題について親子で対話)

6 規則正しい生活習慣を身につけ、生活リズムを整えましょう。

- 「早寝・早起き・朝ごはん・排便」などの習慣を身に付けさせる。
- テレビを見たり、ゲームをしたりする時間は、家族で話し合っ決めて。
- ノーメディアデーにしっかりと取り組む。



おわりに

子どもたちの学力をつけるために、学校と家庭が手を携えて取り組んでいきましょう。何か分からないことがありましたら、遠慮なく学校にお知らせください。